

八重歯と日本女性のチャームポイント

最近の女性のチャームポイントをご存知ですか？少し前は「二重まぶた」や「ほくろ」「えくぼ」などが有名でしたが、今は「八重歯」が一番のチャームポイントだそうです。驚くことに八重歯に憧れる方の中には、八重歯を人工的に作って接着する「付け八重歯」をオシャレ感覚でされる方もいるようです。



べていてアゴが細くなり八重歯になったため、それに対する憧れが生じたのではないかという説です。

また、作家の谷崎潤一郎は随筆の中で「元来日本では八重歯や味噌ッ歯の不揃いなところに自然の愛嬌を認め」「東京、京都、大阪等の大都会の美人と云うもの

は大体において歯の性が悪く、不揃いである」と書いています。80年前の日本人は八重歯に愛嬌を感じており、都会の美人はみな八重歯だったことがわかります。欧米人の求める美の基準はハリウッドスターの口元に代表されるように完璧性を重視する傾向がありますが、日本人は元来、八重歯のようにちょっと崩れていたり欠けていたりするところに美を感じるようです。

ちなみに先ほど挙げた石野真子さんは、年齢にふさわしい口元にしたいという理由で25歳の時に矯正されて、今は八重歯ではないそうです。若いときの八重歯の魅力は、年とともに減っていくものなのかもしれませんね。

チャームポイントの移り変わりの背景には、若い女性の憧れるアイドルが影響していることがあります。最近では、今をときめくAKB48の板野友美さんやタレントの沢尻エリカさんが挙げられます。このブームは20年前にもあり、1970年代から80年代にかけても「八重歯」が流行したようです。女優の石野真子さんや松田聖子さんが有名ですね。

では、なぜ八重歯が魅力的なのでしょう。八重歯の女性は年齢よりも幼く見えるのが魅力のひとつです。実は日本人の八重歯好きは、江戸時代くらいまで遡るのではないかと、という説があります。これは、高貴な身分の人は小さいころからやわらかいものばかり食

診療日記



監督をしているミニバスケットボールチームの最上級生の子供達に、今年も全員「マウスガード」の作製、装着が終わりました。マウスガードを知らない方達のために簡単に説明すると、それを口腔内に装着することで、スポーツ時の顎顔面領域の外傷の

防止及び軽減の効果があります。また、脳震盪の予防にもつながると言われています。さらに、歯で相手を傷つけることを防止する効果もあります。

「さすが歯医者さんが監督をしているチームだね」と市内では随分マウスガードが認知されてきました。しかしながら、まだまだ普及率は低いのが実情です。自分にも相手にも優しいマウスガードですので、歯科医師会等も通じて広め、多くの人達が思い切りスポーツを楽しんでもらいたいと思っています。